

# 解答プリント「中学社会・歴史的分野」

## ■確認プリント

### 6 江戸幕府の成立と鎖国

【評価の観点】㊦：思考・判断・表現 ㊧：技能 ㊨：知識・理解

解答例	解説
<p>㊨ (1) 征夷大將軍</p> <p>㊨ (2) 武家諸法度</p> <p>㊨ (3) 外様</p> <p>㊨ (4) 五人組</p>	<p>㊨ (1) 征夷大將軍は、初めは蝦夷を討伐するために設置された役職であったが、源頼朝がその地位については武家の棟梁を意味する役職となった。</p> <p>(2) 最初の武家諸法度は2代將軍徳川秀忠の名で出されているが、草案の起草を命じたのは大御所として実権を握っていた徳川家康であった。</p> <p>(3) 外様大名は関ヶ原の戦い前後に徳川氏に従った大名で、陸奥の伊達、加賀の前田、薩摩の島津など多くの石高をもち、力のあるものが多かった。</p> <p>(4) 五人組をつくらされたのは、土地をもち年貢を納める義務を課せられた本百姓であった。</p>
<p>㊧ (1) 朱印状</p> <p>㊨ (2) エ</p> <p>㊧ (3) 日本町</p> <p>㊧ (4) ウ</p>	<p>㊨ (1) 朱印状は商人だけでなく、島津・有馬といった西国大名にも発行されている。</p> <p>(2) 朱印船貿易での日本のおもな輸入品は、生糸・絹織物・綿織物・砂糖などであり、おもな輸出品は銀・銅・硫黄・刀剣などであった。</p> <p>(3) 日本町で生活していたのは、貿易にたずさわった商人やキリシタンが中心で、自治を行った町もあった。</p> <p>(4) スペインは1565年にフィリピンの領有を宣言した。地図中に高山国と記されている台湾、スマトラ島・ジャワ島などはオランダが支配していた。</p>
<p>㊧ (1) 一揆 島原・天草一揆</p> <p>㊧ X 幕府軍</p> <p>㊨ (2) エ</p> <p>㊧ (3) (朝鮮) 通信使</p> <p>㊨ (4) 琉球王国</p>	<p>㊨ (1) 一揆 16歳の天草四郎を頭とする約3万7000人の浪人・農民たちが、約5か月間にわたり幕府軍と戦った。幕府はこれをしずめるため12万人もの大軍を派遣した。</p> <p>X 一揆勢は廃城となっていた原城を修築し、そこにたてこもり幕府軍と戦った。</p> <p>(2) 南蛮貿易の中心であったスペイン、ポルトガルはキリスト教徒の拡大を恐れる幕府により来航を禁じられ、ヨーロッパとの貿易はオランダが独占することとなった。</p> <p>(3) (朝鮮) 通信使は、新將軍の就任を祝うという名目で来日した。江戸時代を通して12回来日している。</p> <p>(4) 薩摩藩は1609年、幕府の許しを得て琉球に武力侵攻し支配下に置いた。琉球王国は形の上では独立国とされ、中国との貿易も続けられた。</p>